

地域貢献活動計画書

平成 30 年 11 月 15 日

山口県知事
村岡 嗣政 様

東京都千代田区外神田 4-14-1
エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社
代表取締役社長 中川 裕

大規模小売店舗の立地に関するガイドラインの規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

- 1 大規模小売店舗の名称 プリムールあおい
- 2 大規模小売店舗の所在地 山口県山口市葵 1 丁目 3 4 0 2 番地 外
- 3 地域貢献活動計画

項目	細目	地域貢献活動の内容	実施時期	目標値
1 地域づくりへの参画・協力の参画・協力	①市町やまちづくり団体等が進める地域づくりへの協力	・要望により検討	随時	要望により
	②祭りや各種行事を実施する団体への協力	・地域自治会との協議にて協力を検討	各種行事時期	申し入れにより
	③ボランティア・NPO団体等の活動や地域文化活動への協力	・要望により検討	随時	申し入れにより
	④地域住民のコミュニティスペースの提供	・店内掲示板の提供、地域行事への場所の提供を検討	随時	申し入れにより
2 地域産業の活性化	①地域及び県内の事業者・卸売業者との取引推進	・近隣市場及び地元卸業者との取引を可能な限り推進	随時	継続
	②地域及び県内の事業者のテナント入居促進	・地域及び県内の事業者のテナント誘致	随時	継続
	③県産品コーナーの設置など、県産品の積極的なPRと販売等	・県産品の情報収集及び販売の積極的な展開	随時	継続

項目	細目	地域貢献活動の内容	実施時期	目標値
3 雇用の確保	①地域及び県内からの雇用の促進	・パート、アルバイトについては、地元からの積極的な採用の実施	随時	継続
	②安定的雇用の確保	・店内掲示やハローワークへの掲出等による採用	随時	継続
	③障害のある人や高齢者の雇用の確保	・障害のある方へは法律上規定されている雇用の確保	随時	継続
	④インターシップへの協力	・要望により検討	随時	申し入れにより
	④従業員の職業キャリア形成への支援	・通信教育や職階別の教育の実施	随時	継続
4 環境・景観への配慮	①騒音対策の実施	・搬入業者への表示板等による荷さばき時の騒音抑制の喚起 ・空調・冷凍室外機は静穏タイプを用いての騒音の抑制	随時	通年
	②ヒートアイランド・地球温暖化等対策の実施	・お客様へのアイドリングストップの呼びかけ ・荷さばき車両のアイドリング禁止の実施	随時	通年
	③「ノーレジ袋」、トレイ削減、包装の簡素化による廃棄物抑制対策	・レジ袋の有料化による総量の削減 ・生鮮品の可能な限りのバラ売りの実施	随時	継続
	④リサイクル対策等の推進	・トレイ、牛乳パックの回収ボックスの設置	随時	通年
	⑤適切な廃棄物等の処理や環境美化対策の実施	・分別処理の徹底	随時	通年
	⑥光害対策の実施	・屋外における過剰な照明、及び照明の方向についての配慮	随時	継続
	⑦過剰な照明の削減や空調温度の適切な設定	・冷暖房の適切な温度管理の徹底 ・過剰な照明の排除	随時	通年
	⑧新エネルギー・省エネルギー設備の設置	・省エネルギータイプの空調機器の設置 ・照明の一部にLED等の機器の採用を検討	随時	通年
	⑨地域が進める景観・街並みづくりや緑化への協力	・周辺環境に溶け込みやすい色調を選定。 ・緑地帯の設置や樹木の植え付けにより、自然環境に配慮	随時	通年

項目	細目	地域貢献活動の内容	実施時期	目標値
5 こども、高齢者、 障害のある人等 への配慮	①店舗へのユニバーサルデザインの導入	・ 県条例、「福祉のまちづくり」に則した店づくりの実施	随時	継続
	②ユニバーサルデザインに配慮した広告等	・ 商品群サインを設置し、探しやすくわかりやすい売場作りの実施	随時	継続
	②障害のある人が作成した授産製品の展示・販売等の取組への協力	・ 展示・販売スペースの提供を検討	随時	申し入れにより
	③こどもたちの健全な育成への支援	・ 5 A D A Y 活動による、子供たちへの野菜果物等の摂取の推進	随時	継続
6 安心・安全対策	①災害時の避難場所や物資の提供	・ 山口県の災害救助物資調達協定締結団体連合会に加入	加入済み	継続
	③災訓練等への参加・協力	・ 定期的な防災訓練の実施	随時	継続
	③実効性のある万引き防止等の防犯対策	・ 従業員による見回り ・ 防犯カメラを設置	随時	継続
	④業時間外の防犯・青少年非行防止対策	・ 警備会社との契約締結 ・ 営業時間外については、駐車場の出入口を施錠	随時	継続
	⑤緊急通報体制の確立	・ 緊急連絡網の作成 ・ 緊急時行動マニュアルの徹底	随時	継続
	⑥交通安全対策及び交通渋滞対策	・ 繁忙時の駐車場内及び出入口付近での交通整理の実施	随時	継続
	⑦市町が進める交通安全運動等への参加・協力	・ 要望により、交通安全運動ポスターの掲示を検討	随時	申し入れにより
	⑧高齢運転者等への配慮	・ 身障者駐車枠や思いやり駐車枠の設置により、高齢者や身体的な制限を抱えるお役様に店内入口までの最短動線を確保できるように検討	随時	継続
7 撤退時の対応	①早期の情報提供等 ②後継店の確保 ③従業員の雇用の確保 ④取引先企業に対する対応 ⑤店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止 ⑥再利用可能な建物の建築	・ 現在、撤退は考えておりません。 ※万一撤退を余儀なくされた場合には、①～⑥の事項について適宜対処いたします。	撤退時	
8 その他	なし			